大会名 種別: 男子 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 男子の部 試合番号 試合日: 平成22年10月24日 第1試合 準決勝 会場・球場: 富田林市・市立総合スポーツ公園 3 日目 開始時間 終了時間 10時13分 中断時間 試合時間 1時間04分 9時09分 (球 審) 赤松晴彦 石川敦浩 (二塁塁審) 音田智司 小倉 淳 (副 審) (一塁塁審) (三塁塁審) チーム名 計 失策 安打 3 5 6 8 9 10 | 11 | 12 13 | 14 4 花園玉串ジュニア 6 0 0 n 鶴見連合子供会 2 5 2 0 0 チーム名 手 手 花園玉串ジュニア 岩田一真 嶋田将也 鶴見連合子供会 川端降 長谷川鉱待 チーム名 (本 塁 打) (三 塁 打) (二 塁 打) 花園玉串ジュニア 村瀬拓夢・岩田一真 南 成年 鶴見連合子供会 土井栄一郎 松本一輝

(戦評)

花園玉串ジュニア3回の好機を生かして決勝へ!

花園玉串ジュニアは、3回表に先制攻撃で村瀬の本塁打を含む3長短打で4点を挙 「試合をリード。6回にも岩田の本塁打で駄目押しの1点を挙げ決勝へ進出した。 一方鶴見連合子供会は、1回の先頭打者松本の三塁打を生かせず、その後も岩田に 抑えられ、5回に3安打で1点、6回にも土井の本塁打で1点を返すに留まり惜しく も敗れた。



公式記録員 福島 登 戦評記載者 福島 登

大会名 種別: 男子 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 男子の部 試合番号 2 試合日: 平成22年10月24日 第1試合 準決勝 会場・球場: 富田林・市立総合スポーツ公園 第 3 日目 開始時間 1時間00分 終了時間 10時14分 中断時間 試合時間 9時14分 (球 審) 田林賀津弥 馬場宣行 (二塁塁審) 原田俊廣 岡田 稔 (副 審) (一塁塁審) (三塁塁審) チーム名 計 安打 失策 3 5 6 8 9 10 | 11 | 12 | 13 | 14 4 北条ホーネッツ 2 n 0 0 和泉オールスターズ 2 0 0 0 0x投 チーム名 手 手 北条ホーネッツ 松川優太 森 健太 和泉オールスターズ 安藤 壮 松井凌太郎 (本 塁 打) (三 塁 打) (二 塁 打) チーム名 北条ホーネッツ 松井凌太郎 和泉オールスターズ

(戦評)

和泉オールスターズ1点を守り逃げ切る!!

和泉オールスターズは、相手投手松川の立ち上がりをとらえ、四球の走者を一塁に 置いて松井が右中間に先制二塁打し1点を挙げた、投げては安藤が三塁を踏ませぬ好 投を見せ完封で勝利した。

<u>一方、北条ホーネッツは1回、二死一塁・二塁の好機を生かせず力投の松川に報いることができなかった。</u>



公式記録員 岸本 博 戦評記載者 岸本 博 十亼夕

種別: 男子 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 男子の部 試合番号 3																	
試合日: 平成22年10月24日	第 3 日目 第3試合						決勝会場・球					富田村	・市	立総合スポ・	ペーツ公園 A		
開始時間 11時22分	;	12時	中断時間					:		討	合時間	02分					
(球審) 片山司郎 (一塁	塁審) 武重義雄 (二塁塁審)					小倉 淳 (三塁塁審)					石	川敦治	告	(副審) 田林賀津弥			
チーム名	1 2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策	
和 泉 オ ー ル ス ターズ	0 0	0	1	0										1	4	0	
花園玉串ジュニア	0 0	3	1	X										4	6	0	
チーム名													=				
70 D L U - 4 -	<u></u>	幹人											忠岡和真				
和 泉 オ ー ル ス ターズ	削出	ギナノへ												心凹和桌	=		
れ 泉 オ ー ル ス タース		一真												・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	岩田		型打	()			(图 打)				嶋田将也			
花園玉串ジュニア	岩田	一真	塁 打	[)			(茎 打)		木村	寸風吹	嶋田将也	3 打)		
花 園 玉 串 ジュニ ア	岩田	一真	塁 打				(图打)			対風吹 成斗	嶋田将也 (二 塁 ・安藤 壮	3 打)		

(戦評) 花園玉串ジュニア、岩田の好投で見事優勝を飾る!!

<u>花園玉串ジュニアは、初回、一死満塁の好機を逸したが、3回、二塁打で出塁した1</u> <u>番南を犠打で進め、3番村瀬の適時打で先制。その後四球、盗塁、犠飛を絡め3点を</u> <u>挙げ試合を有利に進めた。</u>

<u>一方、和泉オールスターズは4回安藤の二塁打で1点を返すも、相手投手岩田に抑えられた、両チーム共投手の好投で緊迫感のある内容の好ゲームであった。</u>



公式記録員 福島 登 戦評記載者 加藤 隆

大会名 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 女子の部 試合番号 101																				
試合日: 平成22年10月24日	第 3 日目 第2試合						準	퇃決勝		会場・球場: 富田林・市					立総合スポ	Α				
開始時間 10時23分		糸	冬了時	間 11時			14分 中断			折時間 :			Ė		式合時間	0時間51分				
(球 審) 竹之内博文 (一塁	塁審)	首	音田智	司 (二塁塁審)			齋藤良則			(三塁塁審) 正			武重義雄		(副審)	赤松春彦				
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策			
フレンドシップ	0	0	0	0	0										0	0	3			
一小女子ソフトボールチーム	5	1	0	2	Χ										8	11	1			
チーム名												捕								
フレンドシップ		苑田清香												江川慶石	· 慶衣子					
一小女子ソフトボールチーム	永井美里										河田満棹	河田満帆								
チーム名	(本 塁 打)							(三 塁 打)							(二 塁 打)					
フレンドシップ																				
一小女子ソフトボールチーム								河田満帆 河内加							屋恵					

(戦評) 一小女子ソフトボールチーム堂々の勝利、決勝に進む!!

一小女子ソフトボールチームは、初回河田の三塁打など打者一巡の攻撃で5点を挙 げたことが後のゲーム運びを楽にさせ、投手永井がノーヒット、10奪三振で完封し 決勝へ進出した。

<u>一方、フレンドシップの各打者は積極的にスイングするが一小女子投手永井の制球</u>良く、速いボールをとらえることが出来なかった。



公式記録員 加藤 隆 戦評記載者 加藤 隆

大会名 種別: 女子 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 女子の部 試合番号 102 試合日: 平成22年10月24日 第2試合 準決勝 会場・球場: 富田林・市立総合スポーツ公園 第 3 日目 開始時間 11時25分 試合時間 1時間00分 10時25分 終了時間 中断時間 (球 審) 東健次郎 岡田 稔 酒井真一 原田俊廣 (副 審) 畑下 敦 (一塁塁審) (二塁塁審) (三塁塁審) チーム名 失策 計 安打 3 5 6 8 10 | 11 | 12 13 | 14 4 久宝寺ミラクル 5 n 0 n 0 ハ木北クラブ 17 12 2 11 2 x チーム名 捕 手 久宝寺ミラクル 齋藤 桜 西岡 舞 ハ木北クラブ 吉川 朋・田渕奈央 楓 ì† チーム名 (本 塁 打) (三 塁 打) (二 塁 打) 久宝寺ミラクル 八木北クラブ 西本美月・仙石彩夏 楓 村上亜美・仙石彩夏・中川彩音 i+

(戦評)

八木北クラブ投打の活躍で決勝へ!!

八木北クラブ1回は2番金光、5番辻の単打などで得点を重ね、試合を有利にした。2回の攻撃では西本の本塁打など打者15人で長短打を繰り返し大量点を挙げ、3回には仙石の本塁打で勝利を決定した。

<u>一方、久宝寺ミラクルの西岡ー齋藤のバッテリーを中心に逆転を信じ最後まで全力</u> <u>を出し切る様子が印象的だった。</u>



公式記録員 植野敏昭 戦評記載者 植野敏昭

大会名 種別: 女子 第9回 大阪府知事杯小学生ソフトボール大会 女子の部 試合番号 103 試合日: 平成22年10月24日 第3試合 決勝 会場・球場: 富田林・市立総合スポーツ公園 第 3 日目 開始時間 中断時間 試合時間 1時間04分 11時42分 終了時間 12時46分 (球 審) 畑下 敦 酒井真一 (二塁塁審) 馬場宣行 齋藤良則 (副 審) 東健次郎 (一塁塁審) (三塁塁審) チーム名 計 安打 失策 3 6 8 10 | 11 | 12 13 | 14 4 一小女子ソフトボールチーム 3 4 0 八木北クラブ 3 5 0 0 チーム名 手 一小女子ソフトボールチーム 永井美里 田中沙祈 八木北クラブ 吉川朋 楓 ì† (本 塁 打) (三 塁 打) (二 塁 打) チーム名 一小女子ソフトボールチーム 河田満帆 八木北クラブ

(戦評) 一小女子ソフトボールチーム、ワンチャンスを生かし逆転優勝 !!

一小女子ソフトボールチームは、1回表単打と犠打を絡め先制点を挙げた。2回に 逆転を許したが3回表、二死満塁のチャンスに河田の左中間本塁打で逆転して逃げ切り勝利した。

<u>一方、八木北クラブは、1回四球の走者を村上の適時打で同点とし、2回は南方の安打と足を使った攻撃で2点を追加したが、その後好機を作るも後続なく無念の結果となった。</u>



公式記録員 岸本 博 戦評記載者 植野敏昭